

2022年3月30日

鐘華会本社支部の皆さんへ（同好会の世話人の皆さんへ）

本社支部長：高橋里美

新型コロナ禍による鐘華会本社支部の活動自粛の解除について

オミクロン株の感染が高水準で続いています。3月22日をもって近畿一円の蔓延防止措置が解除されました。感染者はピークを越えて減少に転じたものの、最近では第5波ピークの2倍前後で底を打って増加を伺っている状況です。

一方、高齢者を中心にワクチン接種が進んできていることや、処方薬を用いる医療に目途が立ってきたことなどから、「ウイズコロナ（With Corona）」と経済活動の再開機運を高めようとする動きが見られます。さらに、カネカにおいて東西両本社にあてて出されていた緊急対応実施期間も、3月23日に「ワクチン接種2回済以上あるいは2日以内のPCR検査陰性などを条件」に解除する旨の公文が出されました。

こうした状況を受けて、鐘華会本社支部も、皆さんにお願いしておりました3月31日までの活動自粛の対応を、カネカの条件を参考にした以下の条件のもとに**4月1日をもって解除**することといたします。

具体的指針として：

蔓延防止解除とはいえ、年寄に厳しいコロナの感染者が高水準で発生し続けていることを自覚し、下記を基本に十分な安全対策を図りつつ**慎重な活動再開**となるようにしてください。

1) カネカクラブを利用する同好会活動

- ・活動参加者はワクチン3回目接種済者であること
- ・濃厚接触（*）を避ける活動とする努力のこと（世話人の創意工夫を期待します）
（（*）1メートル以内、15分以上、感染防止せずに感染者と接触すること）
- ・感染防止策（事前検温、マスク、手指や共有物のアルコール消毒など）の徹底
- ・フジタ東洋紡ビルのテナントでのコロナ感染者の連続または集団発生が無いこと

2) カネカクラブを利用しない同好会活動：

- ・活動参加者はワクチン3回目接種済者であること
- ・3蜜（密閉、密集、密接）を回避した活動
- ・感染防止策（事前検温、マスク、手指や共有物のアルコール消毒など）の徹底

以上